

高校生探究プロジェクト活動費補助金（R 6 年度）

1. 探究プロジェクト名称

島の民具について

2. 補助金申請の目的

萩市の見島、大島、相島の道具について現地で調査し、地形と道具との関り及び本土の道具との違いについて調べる。
島に行くため、フェリー代が必要なため。

発表会の様子



見島の農具



3. 探究を通して、学んだこと、感じたこと

私は「島の民具」というテーマで見島・大島・川上の民具について調べました。また、それぞれについて比較をし、何が原因で違いが生まれたのかについて考察しました。

私はこの探究を通して、民具は島や本土に関わらず、地理的な要因で変化しているということを学びました。例えば、冬の気温の違いで防寒着の違いが生まれたということなどです。

また、その土地に住んでいた人は、長年の経験からその土地に適した民具を作り出していたということを改めて実感し、感動しました。

この探究自体は活用が難しいかもしれませんが、探究の中でやりとりを行う際にメールを多く用いました。そして、他人とメールをやりとりする際の最低限の礼儀を学びました。この経験を、これからの探究活動や社会に出た際に活用していきたいと思っています。

探究前から、なんとなくは地理的な原因が民具の違いを生み出すということは分かっていました。しかし、実際に探究を行ってみると、その奥深さや地理に合った道具を作ろうとした先人達の工夫がありありと分かりました。そして、この「なんとなく」が「感動」に変わる瞬間こそが民俗学の面白さなのだろうとも感じました。

今回の探究では大島や見島、川上や市役所の方々の御協力が無ければ成り立たなかったと言っても過言ではありません。快く引き受けてくださった皆様に謝辞を申し上げます。そして、萩市の方々の温かさや優しさを改めて感じる事ができました。